



町民と行政のかけはし
南大隅町

みんなの議会



希望の架け橋となるか

山川・根占フェリー暫定運航始まる

— 12月1日根占フェリーターミナルにて—

9月定例会まで

主な議決内容.....	2 ~ 3
8 議員が一般質問.....	4 ~ 11
みなさんからの請願・陳情処理状況.....	12

発行
南大隅町議会

編集
議会だより編集委員会
〒893・2501
鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 226
電話 0994・24・3111
(内線 332 番)

第 2 号

平成 17 年 12 月号

9月定例会は15日から29日までの15日間の会期で開かれ、平成17年度一般会計補正予算第2号、他議案41件、同意1件、報告1件、承認1件、認定22件が上程され、原案どおり可決されました。平成16年度の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託されました。



9月議会で議決した主な議案内容

台風災害復旧費に伴う補正予算可決

専決処分した事件の承認

一般会計補正(第二号)

台風14号の襲来に伴う災害査定を受検する為の測量設計委託料として2238万円を追加し、総額68億4753万1千円となりました。

予算関係(補正)

一般会計補正(第三号)
3億1049万円を追加し、総額71億5802万1千円

国保特別会計補正

(第一号)

248万5千円を追加し、総額13億9348万8千円

簡易水道特別会計補正

(第一号)

592万円を追加し、総額2億9293万8千円

診療所特別会計補正

(第一号)

20万円を追加し、総額6389万5千円

老人保健特別会計補正

(第一号)

323万4千円を追加し、総額21億293万1千円

ねじめ温泉・ネッピー館

特別会計補正(第一号)

98万7千円を追加し、総額1億5765万4千円

介護保険特別会計補正

(第一号)

687万6千円を追加し、総額13億953万6千円

一般会計補正(第四号)

6946万7千円を追加し、総額72億2748万8千円

簡易水道特別会計補正

(第二号)

184万9千円を追加し、総額2億9478万7千円

診療所特別会計補正

(第二号)

31万5千円を追加し、総額2億9293万8千円

額 6 4 2 1 万円

条例関係

収入役を置かない条例の制定

地方自治法の規定により、収入役を置かず、収入役の事務を助役に兼掌させるものです。

監査委員条例等の一部改正
収入役を置かない条例の制定に伴うものです。

安全・安心まちづくり条例の制定

行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定

報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

町立へき地出張診療所条例の一部改正

規約関係

鹿児島県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び鹿児島県市町村職員退職手当組合規約の変更など26件可決されました。

報告

平成15年度継続費に係る精算について

助役の選任について

本町助役に議会の同意を得て、鶴園一清氏が選任されました。



助役
鶴園 一清 氏

決算審査特別委員会の設置について

8人で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して閉会中の継続審査としました。

構成委員

委員長	勝 勝
副委員長	川原 拓郎
委員	日高 孝壽
委員	大久保弘行
委員	竹之内勝男
委員	持留 秋男
委員	松元 勇治
委員	平瀬 亮二

決算審査の日程は9月27日から12月5日までの間で、書類審査並びに現地審査が行われます。

発議
意見書を提出しました

教育予算確保に関する意見書
内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、参議院議長、衆議院議長宛

甘しょ・でん粉政策・価格に関する意見書
農林水産大臣、財務大臣、外務大臣宛



道路整備の促進及び道路財源の確保等に関する意見書
内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、金融・経済財政担当大臣、国土交通大臣、規制改革・産業再生機構担当大臣宛

携帯電話の未受信地解消に関する意見書
総務大臣宛



議員派遣の件について

議会の閉会中の継続審査並びに調査申し出について
経済建設委員会からの申し出は、災害復旧対策調査について。

議会運営委員長からの申し出は、次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項および議長の諮問に関する事項について。

行政改革等問題調査特別委員会からの申し出は、行政改革等問題調査について。

一般質問

9月議会では、8議員より一般質問がありました。その要旨は次のとおりです。



枝迫勝太郎 議員

人間ドックの実施再開を

枝迫 郡内自治体では本町のみ人間ドックを実施していないが、実施すべきと思うが再開の考えはないか。

町長 人間ドック助成については、合併協議会でも協議され、合併と同時に廃止しております。ドックの検査内容が基本検診と差異が無く、自己負担額も基本検診の方が安い。また、受診

状況からも判断し、複合検診の受診の奨励に転換した次第です。現在、受診結果の整理ができておりませんが、今後は、受診内容等を十分精査し、町民の健康づくり対策に対処して参ります。

枝迫 複合検診の結果次第で実施もあり得ると理解してよいか伺いたい。

保健課長 複合検診の受診を奨励するうえで、重要な判断材料かと思われれます。当面は協議会の調整結果を尊重し様子を見たいと考えております。

辺塚坂(佐多地区)の道路改良計画並びに自衛隊射撃場の見学場建設を

枝迫 辺塚坂の改良計画について長期計画を伺いたい。

町長 この道路は山間部に位置して幅員が狭い上、急カーブが多く、対向車の離合に困難をきたしております。佐多対空射撃場周辺道路



自衛隊射撃場

の改良事業として、平成11年度から平成21年度完了を目標として工事が進められております。

枝迫 全国唯一の自衛隊射撃場の見学場を建設し、観光開発に活用すべきと思うが。

町長 観光にも活用可能な事と認識しております。

地形的に場所の確保に難をきたす所ですので、場所の確保と見通しが立てば、自衛隊とも協議し、要望していきたいと考えます。

ロッククライミング場建設で交流人口増大を

枝迫 立神奇岩郡のロッククライミング場の建設について、練習場をつくり交流

人口の増大を図る考えはないか伺いたい。

町長 非常に御岳としまして有名な岩山でもございませぬ。ロッククライミングはアウトドアとしては非常に危険性を伴うスポーツでもありますので、よほど岩質等を検討しなければ問題があると考えます。一応、県のスポーツ連盟を通じてそのような方向で教育委員会からも色々申請はしてみたいと思えます。

北海道稚内市と姉妹盟約を

枝迫 北海道の稚内市へ姉妹盟約の申し込みは考えていないか。日本列島の最北端と最南端の交流により、本町の観光振興にとつて南大隅町の最大のネームバリュー効果が得られると思われるが、いかがなものか。

町長 現在、本町では民間主体で上海との交流事業に取り組んでおります。また、旧佐多町においては、平成3年より、4極交流岬サ

ミットで稚内との交流がありました。近年、緊縮財政、合併等色々な財政条件等が重なり廃止になっております。最南端としての観光PRには大事な交流事業であります。以上のような状況です。

町有施設の整理について

枝迫議員 償還が終了している町有施設については財産価値がある時期に処分あるいは売却し、民間活力の原動力にはどうか。マンゴー施設、さたでいランドコテージ、堆肥舎等について伺いたい。

町長 佐多地区のマンゴー施設については、第一佐多果樹園(有)に貸し付けしております。大浜海浜公園のバンガローは直営として管理して、さたでいランドコテージは本年度から三州土木(株)の指定管理者として管理が実施されております。今後は、補助金等の関係もありませんが、行政改革推進の一端として検討し、

適正な管理に努める所存です。



持留秋男 議員

台風被害状況について

持留 台風14号の被害状況について伺いたい。

町長 今回の台風では人的被害こそありませんでしたが、多大な被害となりました。住家被害では床下浸水等、また簡易水道につきましては水源地の崩落によるパイプ破損等、その他、町道農道崩土箇所及び耕地への土砂流入等の被害があり、約6億1840万円の被害額でした。公共施設については老人福祉センターや佐多果樹園ハウス等が主なもので562万6000円の被害を掲げております。学校関係については1214

万円の被害額となっております。さらに農業関係の施設及び農作物等の被害額が9月7日現在で約1億7600万円を掲げております。

助役の選任について

持留 合併して5ヶ月経つが、助役選任が未だなされていぬが、町長の考えを伺いたい。

町長 特別職の配置は両町の最大の関心事であります。議会の正副議長、正副委員長方にも助役・収入役の関係を課題として協議させて頂き、今最終議案に提案いたします。

持留 助役は一人が最適かと思うが、いかがなものか伺いたい。

町長 助役二人制(本庁に一人、支所に一人)または一人制で収入役兼務と、いろいろ考えられますが、財政的な問題や町民感情等も十分配慮したうえでご提案したいと考えます。

議会開催を佐多でも

持留 「傍聴に行きたいが根占まではなかなか行けない、年に4回ある内の中で佐多でも出来ないか」という町民からの要望がありますので佐多支所での開催も考えて頂きたい。

町長 行政区域も広域となりましたが、町民には等しく行政内容を知る権利があり、行政サービスの低下と云う事があります。議員席及び執行部席等皆さんを収容できる議場が必要ですが、今後支所での開催については議会と協議しながら検討して参ります。

職員の身元保証人について

持留 例規集で全職員の身元保証人を町長へ提出するようにと謳ってあるが、現状を伺いたい。

町長 旧佐多町では身元保証人の提出がなされていたようですが、旧根占町では、

身元保証人を付けていない状況でありました。今後、新町条例規定にもございますので、早急その作業を進めていきます。



松元勇治 議員

観光資源を活かした誘客拡大策について

松元 山川・根占航路再開に向けて現況を伺いたい。

町長 山川・根占航路は廃

止から3年を迎えようとしています。航路再開については調査研究会が調査してきた事項について全員協議会で報告してきております。先日、山川町と意見交換を行いました。協議としては山川町としての立場、いわさきコーポレーションの思惑、県の後ろ盾の必要性などの意見が出されました。協議結果としては早期に両町長でいわさきコーポレーションとの協議に臨み、さらには知事との協議に臨むということと早期再開に向けて取り組みの確認をしたところです。

松元 組織化した観光客の受け入れ体制づくりが実行されているか伺いたい。

町長 本町においては観光産業を重視し交流人口の増大に向けた取り組みを図ることが最大の課題であると考えます。そういう中でドラゴンポート、ねじめサミット、佐多岬マラソンなど実行委員会として組織化が図られ、県内外からも多数

参加がございます。またカライモ交流、カラムジア交流、東京農大生の合宿など、農家の方々を中心に農業体験や地域交流などに取り組んでおります。今後県が進めております都市と農村の共生にグリーンエコーさらにはマリインブルーのツリーズムを十分活用しながら進めていきたいと思っております。

松元 観光PR活動はどのように行われているか伺いたい。

町長 新町のパンフレット、ポスター、観光マップを作成し、東京のふるさと情報プラザ、むらからまちから館、さらにかごしま遊楽館等に提供しております。またふるさと宅配便によるPRや、この夏には高校生クラブによる垂水港でのPR活動にも努めたところです。またラジオ、新聞、旅行雑誌でもPR活動に努めております。8月に博多駅を中心とした観光キャンペーンの実施や、10月には東京で

のキャンペーンを予定しております。

青少年活動の状況について

松元 各自治会の育成会(子ども会)は町内の行事に参加しているか伺いたい。

教育長 現在町内には46の子供会があります。子供の数が少なく活動しようにも活動が成り立たないところ



根占川南地区・地域一体で秋まつりに参加

もありです。そのようなところでは近隣の子供会が合同で活動する、組織を統合して活動するなど指導しているところです。子供会を育てる指導者あるいは保護者そして地域住民の協力をいただきながら、活発な子ども会の育成に努めたいと考えます。また、本町の子供会の町内行事への参加はまだまだであります。今後、子供会育成に携わる

方々との連携を深めながら取り組んで行きたいと考えております。

松元 高校生クラブの年間の活動内容について伺いたい。

教育長 高校生クラブの活動につきましては、まず、雨で中止になりましたが根占夏祭りで踊りに参加する予定でした。また、八月には高校生ふるさと大会と称し新町の観光PRを垂水フエリーターミナルで特産品観光パンフレットを配布し来町を呼びかける活動を行いました。今後は県内の高校生クラブとの交流研修会を計画し活動を充実させていきたいと考えております。

松元 高校生クラブへのサポートをどのように考えているか。出来る限りの援助・補助をしていただきたいと思います。

社会教育課長 県下の進んだ高校生クラブとの交流を

していただくということ
で、今回の補正予算でも計
上してあります。



牧 勝 議員

アスベスト対策について

牧 公共施設においてアス
ベストを使用している施設
の概要及び今後の対策につ
いて伺います。また、中皮
腫を訴えるものはいなかっ
たか併せて伺いたい。

町長 調査したところ、町
内の施設にはアスベストは
使用されておりませんでし
た。『中皮腫』につきまし
ては、町保健センターへの
相談はありませんが、鹿屋
管内では鹿屋保健所の方に
3件の相談があったと聞いて
おります。

牧 町内の施設においては、

全くないというより、基準
範囲内で使用されていると
認識しております。多少な
りともあるとするならば今
後の取り扱いについての指
導を徹底していただきたい。
また中皮腫の訴えについて
も神戸工場近くに生まれた
あるいはそういう関係の仕
事をされた方々も、町内には
おられると認識しており
ます。そういう方々への健
康診断の徹底も図り柔軟な
対応が必要かと思うが、い
かがなものか。

総務課長 確かに少なから
ずあると思いますが、それ
については解体時に影響を
起こすというような事で認
識しております。そういう
時の公共施設、あるいは住
民向けの指導も今後やって
行きたいと思っております。

台風14号について

牧 台風14号被害の概要と
復旧計画について伺います。
また、これらを教訓に急傾
斜地等の流沫に関する施設
の改修が急務と思われるす

が、いかがなものか。

町長 被害状況については
先ほどの持留議員への答弁
でご理解を賜りたいと思い
ます。今後の復旧計画です
が、被害の大きさを痛切に
感じ、早速、関係機関へ早
急な復旧対策と二次災害防
止対策を要望しております。
次に急傾斜地等の流沫に関
する施設改修の質問ですが、
土石流危険箇所並びに崩壊
危険箇所の把握をしており
ますが、現在までの整備率
は土石流危険箇所が36パー
セント、急傾斜地の崩壊危
険箇所が60パーセントと
なっております。今後関係
課とも十分協議しながら、
近日中に土木事務所とも一
緒になつて土石流発生箇所
等の調査を行い、どのよう
な事業等に該当するか検討
するところです。

ゴミ問題について

牧 虚弱独居老人や障害者
等からゴミの持ち出しが非
常に困難との声を聞くこと
ですが、何らかの配慮が

必要と考えます。その対策
を伺いたい。

町長 町内には、ゴミ処理
業務を委託で行っている業
者、個人らが約24所帯ある
そうです。ゴミの持ち出し
が困難な方々においては有
料ですがそちらの利用も可
能であります。また、社会
福祉協議会のヘルパーも訪
問先でのゴミ処理をされて
いるようです。分別をしな
いと燃やしていくというの
が高山処分場の現状です。
数年後に串良処分場が立つ
予定ですが、混合のゴミで
も燃やせるということのよ
うです。しかしながら、当
分は分別が必要ですので、
皆様方への指導に努めたい

と思います。

牧 ゴミステーションまで
の距離が長く、大変苦勞さ
れている高齢世帯もあるが、
ゴミステーションの場所の
指定については町がしてい
るのか、自治会がしている
のかを伺いたい。

保健課長 根占・佐多両地
区で約350箇所にもゴミス
テーションが設置してあり
ますが、当初、自治会の
方々と協議して設置箇所を
決めております。今後、遠
いステーションにつきまし
ては、調査して何らかの対
策を検討して参りたいと
思っております。





平原熊次 議員

公衆トイレについて

平原 町内各所の公園内に設置されているトイレ施設の維持管理はどうか。

町長 根占地区の維持管理は基本的には商工観光課で行っておりますが、トイレの清掃についてはシルバーに委託しているところです。

ただし、台場公園と立神公園については地域自治会に年間委託しております。佐多地区におきましては個人と雇用契約に基づき賃金対応をしておりますが、将来的にはシルバーとの委託契約を考えております。

平原 下町地区バス停に公衆トイレを設置する考えはないか伺いたい。

町長 以前、休憩場・トイレ建設につき大隅交通ネットワークに相談し、承諾がいただけなかった経緯があります。現状では、コイン

ランドリーの休憩所を利用してさせていただいております。今後の雄川橋の改修による町並みの形状、整備動向を見極めながら、対処したいと考えております。

平原 大隅交通ネットワークの跡地近辺では、夜間に用を足される方がおる訳ですが、簡易トイレ等も含めた早急な対応が必要かと思うがどのような考えか伺いたい。

町長 以前、国道の向かい側に簡易トイレを設置した経緯がございますが、女性の方が利用しにくい、また、景観とか、衛生上の関係で撤去にいたっております。現在はトイレ利用を農協とエコープにお願いして、協力をいただいております。

今後、雄川橋の改修に伴う道路の形状等も十分考慮し、空き地等も視野にいれながら、また大隅交通ネットワークとも相談するなど対処していきたいと考えます。

川南地区水害対策について

平原 雄川橋付近から北之口橋付近まで整備するには何年位かかるか。また、その間の水害対策をどう考えておられるか伺いたい。

町長 平成20年度頃までには北之口橋まで築堤の工事を行いたいと思えます。ただし、整備に何年かかるといことは、現段階では予測できておりません。また、その間の水害対策については、河川改修事業の進捗に伴い、土木事務所と連絡を取りながら、その時々採れる最善策を講じたいと思えます。

浸水対策は

平原 前回の定例会後、浸水対策は進んでいるか伺いましたが、進展があつたか経過を伺いたい。

町長 土木事務所と行政懇談会を行い、岩切板金上の横断側溝の改修、また園林寺跡墓地から亀之園商店を

経て川南山手線から雄川へ排水をする排水路の設置、諏訪地区の未改修部分の側溝改修等をお願いしています。

排水ポンプ設置について

平原 排水ポンプの設置を県へ要望するよう先の議会で質問したが、進展はあつたか経過を伺いたい。

町長 県へのお願いや、補助事業等導入についてコンサルタントとも十分協議してきましたが、現在の河川改修事業、土木事業等では補助事業での設置は難しいと思われれます。質問の内容は十分理解できませんが多額の事業費が必要となりますので、現段階では財政的に非常に厳しく、設置については難しい状況です。

平原 台風の際は、水が溢れ、川南土手からも大量の水が来た訳ですが、規模は小さくても水門の設置を是非していただきたい。

建設課長 排水ポンプの設



大隅交通ネットワーク バス停跡地 [下町地区]

置については、財政的にも非常に厳しいところですが、諏訪上地区の出来る排水対策から県へも要望して参りたいと考えております。



宇野仁一 議員

台風災害対策について

宇野 災害について、復旧並びに予防対策を伺いたい。

(前出の持留議員、牧議員の質問により町長答弁は省略します。)

観光事業推進について

宇野 根占・山川フェリー問題は観光面、産業全般から見ても重要課題です。現在の状況について伺いたい。

(前出の松元議員の質問により町長答弁は省略します。)

佐多岬ロードパーク問題について

宇野 観光事業推進の中で、佐多岬ロードパークの将来像をどのように考えるか伺いたい。

町長 いわさきコーポレーションを始め、鹿児島大学との土地交渉など困難な問題がございますが、本町の観光の核と位置づけておりますので、早急な解決を目指すものです。

新幹線開通による観光事業の動向は

宇野 新幹線開通で県内の観光客数は最高との発表がありました。公共施設への入り込み状況とその結果を踏まえ来年度の取り組みを伺いたい。

町長 7月、8月の利用実績をみますと、根占地区ではネッピール館が宿泊、温泉食事のトータルで2830万2000円の売り上げで昨年比5・9パーセントの



増。佐多地区の佐多岬ふれあいセンターでは売り上げ847万円で31・4パーセントの減でありました。現状分析より佐多地区においてはフェリーの廃止による団体客の減少が大きなマイナス要因になっているかと思われま。このことから来季への課題としましてはフェリー再開とロードパークの存続を最優先課題として取り組む必要があるというふうにご痛感しております。

県道町道の環境整備について

宇野 県土木と業者に対して整備を委託しているとのことですが、道路の横の雑草が伸びた状況を見て、町長はどう考えておられるか。

町長 国道、県道の周辺除草については県地域振興公社と鹿屋土木事務所が地元業者に年間契約委託している状況です。町道等についてはシルバーにお願いしておりますが、年間を通して美観を保つ事は財政的に無理があります。行楽シーズ

ンだけでも景観保持に努められるよう関係機関にお願いしていきたくと思えます。

観光事業の専門的委員会の必要性について

宇野 公共施設の活性化策を詳細に検討し提案実施する委員会等の必要性について町長に伺いたい。

町長 施設の管理者、関係機関の代表者で構成する観光推進の協議会なるものを立ち上げ、内外共に認められるような観光の町を目指していきたくと考えております。

水産振興について

宇野 後継者不足、従事者の高齢化、水産資源の枯渇等環境は極めて悪い状態です。どのような活性化策で水産振興を図られるか。

町長 水産業につきましては、根占地区はカンパチを主体とした魚類養殖が圧倒

的では。また、漁業基盤強化総合対策事業に基づき再建途中であり県下でも優良漁協として再生するものと確信しております。また、若い従業者も増えている状況です。佐多地区におきましては漁船漁業が主体でありますので、資源回復の施策が必要かと思われま。稚魚の放流、漁礁の設置等が有効かと考えております。地先での漁だけでなく新たな漁法の開発も必要かと思っております。

町民交流推進について

宇野 合併後、どのような分野の交流が実施されているか。また、その推進策について伺いたい。

教育長 学校教育では、校長会、教頭会、教職員の会の交流、児童生徒の交流を図ってきました。グラウンドゴルフを実施し子供達や育成者の交流もありました。相撲大会やアクアスロン大会でも両地区交流がありました。女性会、文化協会、

体育協会におきましても組織の統合により交流を促進するところです。その他、PTA活動等もあります。次に交流推進策ですが、組織作りを重視し、両地区住民の交流を図って同じ目標の下に突き進んでいける住民意識を盛り上げていきたいと考えております。



大久保孝司 議員

高齢化に伴う農業振興策について

大久保孝司 耕作放棄地が増えてくるが解消対策は考えておられるか。

町長 耕作放棄された土地については、新規就農者や担い手への集積が行われていますが解消となると困難な状況です。

農業委員会事務局長 農地パトロールにより遊休農地の実態把握をし、調査の結果、遊休農地と判断されれば、その田畑について農地として活用するか、山林として活用するかを明確にしなければならぬ国の補助事業が来年度以降組まれるようです。また、不在存地主の土地所有者の把握も一緒に進めようとしています。遊休農地の解消策として、佐多地区で町外者ですが、秋パレイシヨ、レタスの栽培を行っていただき、農地の貸し借りが行われています。根占地区でも町外



レタス栽培 [佐多地区]

者ですが、お茶の栽培を行いたいということで、現在農業委員が斡旋委員として農地売買等の意向調査を行い、検討を進めているところです。今後、町外の方でも農地の有効利用、活用をしていただき、定住促進に併せ農業振興を図れたらと考えています。

大久保(孝) 農業管理センター、シルバー人材センターの利用度について伺いたい。

町長 農業管理センターについては、パレイシヨの植え付け、水稲収穫作業等の利用率が創立当初から比較して90%です。シルバー人材センターは稲刈り、野菜収穫等の16年度の活用が延べ1656人でありま。

経済課長 農業者でシルバー人材センターに依頼された件数は、17年度につきましては8月現在までに185戸です。

大久保(孝) 高齢農家に営農継続させる観点から補助

対策は考えておられるか。

町長 作業が容易に行える高齢者向けの作付け体系や獣害等による防災等、助成については十分検討する必要があります。

大久保(孝) 高齢農家のシルバー人材センター、農業管理センター利用に際して、単価を下げる等の助成を検討したい。

防災について

大久保(孝) 雄川河川の流れをスムーズにするために、梅雨時以前に毎年、寄洲を含めた中洲除去が必要と思われるが、県への要請をしているか。

町長 毎年、土木事務所にお願いしていますが、今年も八月の行政懇談会において、中洲、寄洲の除去をお願いしたところです。今回の台風の被害状況を認識の上、寄洲、中洲除去の件については強く要望して参ります。

大久保（孝）台風 14 号により雄川堤防が決壊または崩落した箇所は平成 9 年台風で被害を受け、復旧した箇所であるが、今後の対策を伺いたい。

町長 雄川河川改修事業が昭和 60 年度から平成 20 年度を完成予定に進められてきておりますが、今回の崩落箇所につきましては、災害復旧事業で行います。

大久保（孝）災害時に備え、通信不能な地域に携帯電話の中継アンテナ設置を町から要請できないか伺いたい。

町長 現在町内数箇所民間会社整備の中継局がありますが、全町内をカバーし切れない現状です。不完成地帯への要望は重ねております。但し、年間交流人口が見込まれるような地域への整備が優先されており、見通しは厳しいものがあるようです。この点については、重要な対策として要請し続けていきたいと思っております。



中村雅之 議員

人事異動について

中村 職員の仕事異動について、先の 6 月議会で、町長は今後職員の希望を採りながら本庁から支所への異動も実施していきたいと答弁されたが、合併して半年経とうとしている今、本庁から支所への異動も考えるべきと思うが、町長の考えを伺いたい。

町長 職員等しく町内を知る事が行政事務を行う上で必要不可欠であります。また、適材適所の観点に立ち交流移動を行なう旨を答弁いたしました。答弁を踏まえ、全職員にアンケート調査を実施しておりますが、調査結果を分析しながら交流異動の検討をしていく所存です。アンケート調査については総務課長より答弁させていただきます。

総務課長 本庁支所の全職員にアンケート調査を実施したところですが、主な項目の調査結果としては、異動時期については、7 月が 97 名、10 月が 24 名という結果でした。それから、交流異動を希望するが本庁で 20 名、支所の方で 2 名、どちらでもよいが本庁で 88 名、支所が 54 名という結果でした。これより、大半の職員が交流移動はしてもよいという判断に立っているところであります。

中村 10 月に交流異動がなされると理解してよいか伺いたい。

町長 少々の異動をやるという事で決定していきたいと思っております。

中村 人事関連として、昨日、町長は助役の 2 人制を提案したいと一般質問で回答されたが、この 1 万人規模の町において収入役を兼掌する助役 1 名が望ましいと考えます。私の意見として受け止めていただきたい

と思っております。

防災について

台風被害と対応について

中村 台風 14 号の被害と今後の対応については、今までに三名の議員の方が質問されておりまして、答弁は省略していただいて結構です。一点申し上げます、今回の災害を教訓にして避難所の場所、箇所数については、再度点検して、考え直すべきであると思っております。

消防自動車に無線機を

中村 今回の台風では、多くの方が自主避難等されました。避難誘導には役場職員や消防団員があたりましたが、危険が迫ってからの救助活動は確実に迅速な情報伝達が非常に大事かと思われまます。今回はあるメーカーの携帯電話は利用出来なくなつた経緯もございませす。そういった中で一つでも多くの確実な情報伝達手段として、消防自動車に無線機を取り付けられないか伺いたい。

線機を取り付けられないか伺いたい。

町長 無線機搭載については、現在各分団長への貸与と常用無線機によりまして根占地区の消防車 12 台に搭載は可能であるというように考えますが、トランシーバーの活用についても検討したいと考えております。

総務課長 各分団長がそれぞれ移動受信機を持つております、それを各分団の消防車に搭載することは可能であると思っております。それと、役場に常用の取り外した分の子機がありますので、それを加えますと、根占地区の消防車には搭載可能であると判断しております。各分団長や、幹部会で諮りながらそれを進めていきたいと考えます。一方、佐多支所においてはトランシーバーを各支所に配置しているという事でありませす。



みなさんからの 請願・陳情処理状況

佐多辺塚地域の振興策に関する嘆願書
 (佐多辺塚公民館長鍋多誠心さん)
 ①校區行事への助成に関する件
 【要旨】
 陸上自衛隊の演習場に関連して漁業補償の中から校區に補助があり、ふるさと祭りと敬老会を実施してきましたが、本年度から助成がありませんので復活して欲しい。

【審査結果】
 自衛隊の漁業補償は漁業を営んでいる個人への保証であり、地域や団体への補助ではない。また、固有資産等所在市町村交付金はあるが、特定の地域だけに補助金を交付する事はふさわしくない。地域振興については、それぞれの地域で研究・努力していただくとし、不採択。

②町道辺塚港線の拡幅に関する件
 【要旨】
 幅員が狭く河川沿いでもあり、車の離合や歩行者にも不自由で危険も伴う状況であり、併せて自衛隊訓練や移動時期には大型車が進入して通行出来ない事も多々ある現状であるため、道路の拡幅をして欲しい。

【審査結果】
 道路拡幅は難しい。途中に離合場所を設置する事で採択。



③携帯電話中継アンテナ設置に関する件
 【要旨】
 辺塚地区は携帯電話の通信が出来ないので、行政の力で設置して欲しい。

【審査結果】
 巨額の建設費となるため町財政では無理があり又、通信できない地域が町内には多数あるので、関係機関に意見書・要望書を提出するという事で採択。

教育予算確保に関する陳情書

(根占地区 中之浦慶二さん)
 【要旨】
 義務教育費国庫負担制度の廃止・縮小が議論されている事から、教職員の確保等に必要な予算を確保するため、町議会としても国に政策支援措置の要望として意見書を提出していただきたい。

【審査結果】
 政府及び関係省に強く要望する意見書の議決を求めるときとして採択。

甘しょ・でん粉政策・価格に関する陳情書
 (鹿児島きもつき農業協同組合代表理事組合長 下小野田寛さん)

【要旨】
 甘しょ・でん粉価格を維持して本県の畑作農業の安定的な維持を図られるよう必要な措置をしてほしい。

【審査結果】
 関係各省に強く要望する意見書を提出すべきであるとして採択。

議会を傍聴してみませんか！

議会は、年に4回(3月・6月・9月・12月)の定例会と必要に応じて開かれる臨時議会があります。

傍聴にはお気軽にお越しください。日程等詳しい事は、議会事務局(TEL 24 - 3111)までお問い合わせください。